

キ他ハ全部退場シタルコトハ既報ノ通りニシテ  
其後職工約六百名(娼ニ四〇〇)名ハ附近ノ春木  
海岸ニ集合シ喧嘩ヲ極ムルニ依リ所轄署  
警戒員ハ注意ノ上直チニ之ヲ退散セシメタルカ  
尚職工側ハ山岸和田市下之町坂本歸鉄工場  
ヲ借度ケ合一行之男工約二百名自集合シ幹部  
負廿名並ニ総同盟泉州聯合會ノ応援者  
石谷熊吉貞宗田作等ハ別ニ約三丁ヲ離  
レタル右坂本歸鉄工場主(職ヲ有スル者ノ好  
テ善後策ヲ協議セラルカ其内容ハ大体  
一、期廿八日給料同ナルヲ以テ之ヲ受領スルコト  
二、争議運動資金トシテ参加職工ヨリ日給各二  
日分ヲ繰出スルコト

三、参加職工調印ノ上期廿八日第二回要求書ヲ提  
出スルコト  
四、目下争議中ノ寺田紡績並ニ岸和田紡績春  
木工場職工トノ連絡ヲ圖ルコト

五、寄宿舍居在ノ女工等ノ争議ニ引入ルコト

等ニ在リタル模様ニテ前記両ヶ所共午後八  
時頃一同散會セリ

而シテ右休業表表ヨリ通勤職工等ノ退場  
シタル際寄宿舍女工約一四〇名中一八〇名  
ハ其混雑ニ紛レシ分出シタルカ之等ノ者ハ知  
已其他ヲ頼リ又ハ男工等ノ手ニ依リテ社宅ニ  
収容シ會社ニ帰還セサルヲ以テ會社側ハ寄宿  
女工ハ保護ノ責任ノ存スルト共且ツ之等カ  
エヲ争議ニ関與セシムルトキハ一層紛糾ヲ見ル  
可シトノ意味ニ於テ残留女工ニ對シテハ監督ニ  
シ努メツ、アルヲ以テ目下ノ如ク靜穩ニシテ一同寄  
宿舎ニ起居シ居レリ

二、勞資双方ノ態度

會社側ハ從來生産品ヲ貯藏セサル方針ニシテ  
回争議ニ當リテ是全ク在庫品ナキニ依リ休業  
セハ忽チ得意先トハ一時取引ヲ停止スルノ外ナリ